



2022年5月13日

各位

会社名 ニチモウ株式会社
 代表社名 代表取締役社長 松本 和明
 (コード番号 8091 東証プライム)
 問合せ先 執行役員総務部長兼財務部長
 小島 章伸
 (TEL 03-3458-4550)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当について下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、当社は、会社法第459条第1項に規定する剰余金の配当に関する事項につきまして、取締役会で決議できる旨を定款に定めております。

記

1. 配当金の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年11月5日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	2022年3月31日	2021年3月31日
1株当たり配当金	60円00銭	40円00銭	50円00銭
配当金総額	206百万円	—	172百万円
効力発生日	2022年6月27日	—	2021年6月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社の利益配分につきましては、株主への安定的な配当の維持を基本としながら、企業体質の一層の強化および将来の事業展開に備えるため、内部留保の充実を勘案し配分を決定することを基本方針としております。

本基本方針のもと、ここ近年の業績が堅調に推移したことにともない、第137期中期経営計画(2023年3月期～)から段階的に配当性向30%に引き上げ、株主還元策の積極化を図ってまいります。

2022年3月期の期末配当金につきましては、本日付の決算短信で開示いたしました通り、連結業績が好調に推移したため、本日開催の取締役会において、前回予想より20円増配の1株当たり60円(年間配当金は1株当たり100円)とし、剰余金の配当が効力を生じる日を2022年6月27日とすることを決議いたしました。

なお、2023年3月期の配当予想につきましては、上記の基本方針等に基づき、年間配当金は当期実績より20円増配の1株当たり120円を予定しております。

※配当予想は次のとおりです。

	1株当たり配当金(円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
配当予想 (2023年3月期)	—	60円00銭	—	60円00銭	120円00銭
当期実績 (2022年3月期)	—	40円00銭	—	60円00銭	100円00銭
前期実績 (2021年3月期)	—	—	—	50円00銭	50円00銭

以上